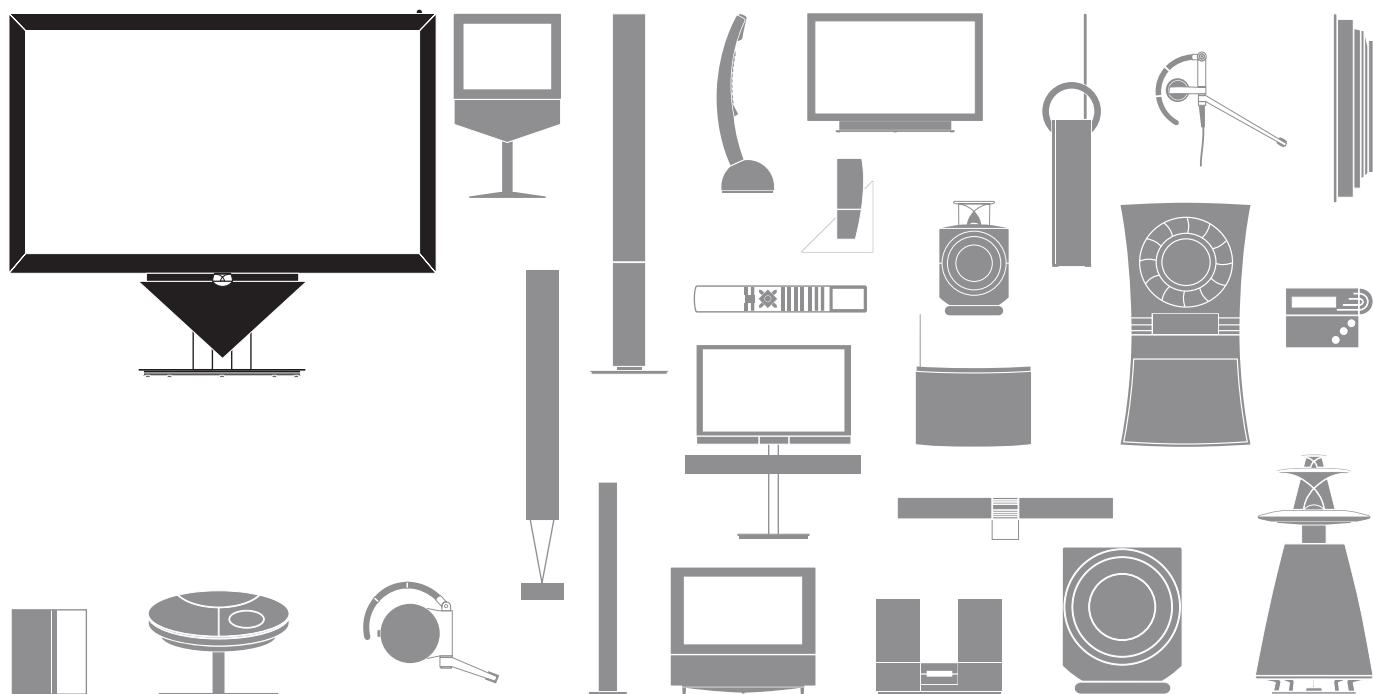
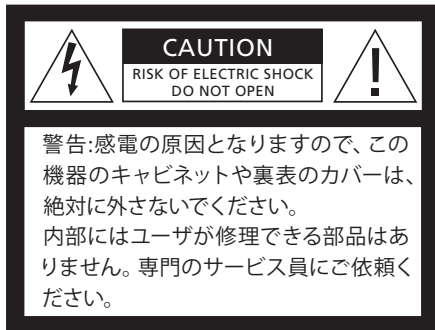


BeoVision 4

ガイド





警告:火災や感電の原因となりますので、水がかかる場所や極端に湿度の高い場所で、この機器を使わないでください。また、花瓶など液体が入った容器は、この機器の上に置かないでください。この機器と電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ“絶縁されていない高電圧”が発生する可能性を、使用者に警告しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作と保守(サービス)に関する重要な情報が含まれていることを示します。

このガイドでは、お買い求めいただいた Bang & Olufsen 製品の、基本的な使い方を説明していきます。お買い求めいただいた製品の配達、設置、セットアップは、通常 Bang & Olufsen 販売店が担当いたします。

Bang & Olufsen のウェブサイトには、この製品に関するより詳しい情報が書かれています。

Bang & Olufsen は、お客様の声とニーズをていねいに検討しながら、より快適に使える製品を作るためデザインと設計を行なっています。お買い求めになった Bang & Olufsen 製品について、率直なご意見をお聞かせください。

ご連絡は、次のウェブサイトからお願いします…

www.bang-olufsen.com

郵便の場合は: Bang & Olufsen a/s
 BeoCare
 Peter Bangs Vej 15
 DK-7600 Struer

ファックスの場合は: Bang & Olufsen
 BeoCare
 +45 9785 3911 (fax)

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。

モーター内蔵スタンド

このテレビは、モーター内蔵スタンドがある場合、視聴位置に合わせたお好きな位置設定ができるようになっています。テレビを初めて電源につないだ時に行なう初期設定では、スタンド位置を微調整するよう求められます。

スタンド位置の微調整

初期設定では、STAND ADJUSTMENTメニューが表示されます。以下の手順でこの微調整を行なわない限り、モーターによるこのテレビの動作は実行されません。

STAND ADJUSTMENT

SET LEFTMOST POSITIONで、左右に動く範囲の左端を決める

SET RIGHTMOST POSITIONで、左右に動く範囲の右端を決める

SET TOP POSITIONで、上向きに傾く範囲の上限を決める

SET BOTTOM POSITIONで、下向きに傾く範囲の下限を決める

GO 承認する*1

テレビの停止位置

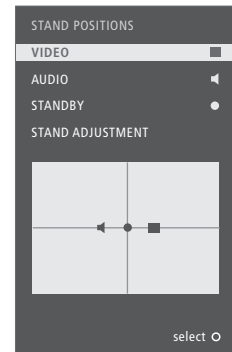
テレビを見る時と音楽を聴く時、そしてスイッチがオフになった時のそれぞれで、テレビの動きが止まる位置を設定します。

STAND POSITIONS

VIDEOかAUDIO、またはSTANDBYを選ぶ

→ テレビをお好きな位置まで上下左右に動かす

GO 承認する*1



大切な情報

スタンド位置の微調整 テレビが回転する最大範囲の、右端と左端を設定します。
***1初期設定** 購入して初めて設定を行なっている場合は、テレビの動く最大範囲を設定したあと、緑色のボタンを押すことでその他の設定を続行できます。
リモコン このガイドの説明は、Beo5リモコンを前提としていますが、このテレビはBeo4でも操作できます。

注意!日常操作に関する総合的な情報は、このテレビに付属するBeoSystemガイドをご覧ください。

テレビを回転/傾斜させる

特定の位置を保存することなく、このテレビを回転させたり傾斜させることができます。



押す

Stand

押す

◀Turn▶ または

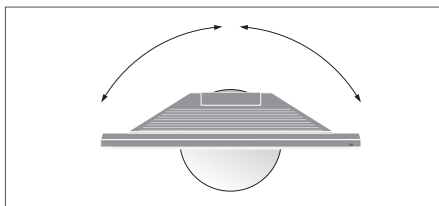
テレビを回転



テレビを傾斜

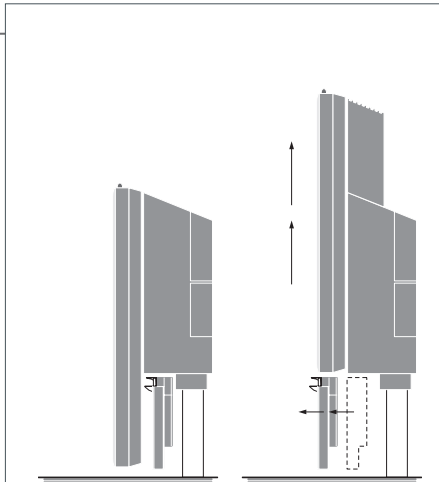
Position 1...9

ポジションを選ぶ^{*2}



オン/オフ時の動作

このテレビをスタンバイ状態にすると、スピーカーが格納され、スクリーンが下に下がります。テレビのスイッチを入れると、スクリーンが上昇し、スクリーンの下からスピーカーが出てきます。



自動ストップ: スクリーンとスピーカーの動作が、何らかの理由で妨害された場合、内蔵の安全センサーが動作を自動的に停止させます。障害を取り除いたあと、●を押せば、テレビのオンまたはオフの動作が継続されます。

^{2*}テレビのポジション
Bang & Olufsen のウェブサイトへどうぞ

'Position 1'は左側の回転限界、'Position 9'は右側の回転限界を示します。
このテレビに関するより詳しい情報をご覧になる場合は: www.bang-olufsen.com

スクリーンのカラーの精度を微調整する

Auto Colour Managementは、スクリーン上のカラーを、常に完璧な状態に調整します。微調整が始まると、テレビのフレーム上部からセンサーアームが降りてきて、スクリーン上にはグレースケールと各種カラーのバーが表示されます。

自動微調整

約100時間の視聴ごとに、このテレビは、スタンバイボタンを押されることで自動的に微調整を開始します。

この微調整は、手動で行なうよりも、テレビに自動でやらせることをお勧めします。

手動による微調整

AUTO COLOUR MANAGEMENTメニューを使用可能とするには、TVモードにしたテレビのスイッチを、2分以上切っておかなくてはなりません。

TV SETUPメニューを呼び出す → OPTIONSメニューを選ぶ → AUTO COLOUR MANAGEMENTをオンにする → 微調整作業が始まる*1

手動での微調整が終わると

センサーアームが格納され、最後に見ていた映像源に戻る → CALIBRATION COMPLETEが、短時間スクリーンに表示される

大切な情報

- *1手動による微調整** スクリーン上からすべての文字が消え、センサーアームが降りてきて微調整が始まります。
- 微調整ができない時** センサーアームが完全に降りないと、微調整は実行されず、アームは必要に応じ再格納されます。自動微調整を行っていた場合、テレビは、次回スイッチを切られた際に改めて実行を試みます。

注意! 微調整の実行中に、システムのスイッチを切ったり電源から抜くことは、絶対にやめてください。

お買い求めいただいた製品の配達、設置、セットアップは、通常 Bang & Olufsen 販売店が担当いたします。しかしながら、クリーニングなどの日常的なお手入れは、お客様ご自身をお願いしております。最善の結果を得るため、以下の説明に従って実行してください。

クリーニングの方法

<p>キャビネット表面 ホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。油汚れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を数滴だけ混ぜた水にケバのない布を浸し、その布をよく絞って拭き取ってください。このテレビのどの部分をクリーニングする場合も、アルコールなどの溶剤は絶対に使わないでください。</p>	<p>プラズマスクリーン ホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。液体クリーナーやスプレー式クリーナーは、絶対に使わないでください。</p>
---	---

警告

<p>このスクリーンは、通常の湿度をもつ室内で使うことを前提に設計されています。室温を摂氏 10-40 度の範囲内に保てる環境で使ってください。</p> <p>気圧 833 hPa 以下 (海拔約 1500 m 以上に相当) の場所では、画像にゆがみが生じることがあります。</p> <p>スクリーンの上には、絶対に物を置かないでください。</p> <p>重量のあるスクリーンですから、1人で持ち上げようとしないでください。そのような作業は専門の技術者にお任せください。</p> <p>このスクリーンは、自立するように設計されていません。ですから、壁掛けブラケットまたはスタンドに設置するまで、必ず何かで支えてください。万が一の事故を避けるため、Bang & Olufsen 製のスタンドや壁掛けブラケット類以外は、絶対に使わないでください。</p> <p>このスクリーンを壁掛けブラケットに設置する場合は、上部と下部、そして両脇に最低 10 cm の空間を確保してください。スクリーンが過熱する恐れがあるので、通気孔は絶対にふさがらないでください。</p>	<p>このスクリーンは、絶対に分解しないでください。点検や修理は、サービス技術者にお任せください!</p> <p>直射日光、またはスポットライトなどの強い光が当たる場所に、この製品を設置することは避けてください。</p> <p>すべてのケーブルの接続が終わるまで、システム内のこの製品を電源につながないでください。</p> <p>ゴムや PVC が含有された物を、長時間スクリーンに触れさせないでください。</p> <p>同じ静止画像だけを、長時間プラズマスクリーンに表示し続けしないでください。スクリーン上に、いわゆる"焼け付き"として残ってしまう恐れがあります。</p> <p>システムを完全にオフにするには、電源ケーブルをコンセントから抜く必要があります。</p>
---	---

CE 本製品は、指令2004/108/ECおよび2006/95/ECに規定されたすべての条件を満たしています。

アメリカ向け特記事項

注意：本製品は、連邦通信委員会規定第15項に従って検査され、クラスBデジタル装置の制限に適合することが証明されています。この制限は、一般家庭で使う場合に起こり得る有害な干渉に対し、適正な防護措置を講じるためものです。本製品は、無線周波エネルギーを発生、使用、放射することがあり、指示通りの設置や使用が行なわれないと、無線通信に有害な干渉を行なう恐れがあります。ただし、このような干渉が発生しない条件を、特定することはできません。もし、本製品がラジオやテレビの受信に干渉するようであれば、本製品の電源をオン/オフすることで干渉源が本製品であることを再確認したうえで、以下の方法を用いて干渉を除去してください。

- 受信アンテナの向き、または設置場所を変える。
- 受信装置から本製品を遠ざける。
- 受信装置とは別の電気回路路上にあるコンセントに、本製品を差し込む。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

カナダ向け特記事項

このクラスBデジタル装置は、カナダの妨害発生源機器規則のすべての要件に適合しています。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Pro Logic, and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories.
Confidential unpublished works.
Copyright 1992–2003 Dolby Laboratories.
All rights reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending.
DTS, DTS Digital Surround, ES, and Neo:6 are registered trademarks and the DTS logos, and Symbol are trademarks of DTS, Inc.
© 1996-2008 DTS, Inc.
All Rights Reserved.

